学校番号	1015

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「ウェルビーイングにつなぐ 家庭総合」　（教育図書出版）						
副教材等	未定						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇家庭生活に関心を持ち、積極的に取り組みましょう。
・生活の様々な現象や課題をグループワークや演習、デジタルコンテンツ等を通して考え、理解を深め、知識を身に付けます。自分の考えを持つとともにほかの人の考えを知り、多様な考え方・生き方を学びましょう。
・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けましょう。
・学んだことを自分の生活の身近な問題として捉え、よりよい生活をめざしましょう。
〇毎回の持ち物、教科書・ファイル・クロムブックの３点は必須です。
〇授業プリントを写すだけで終わってはいけません。ねらいに対しての自分の考えや判断をふりかえりの記述で評価します。また、実習には評価の比重が大きく、必ず決まりを守り、取り組むこと。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
家族や生活の営みを人の一生とのかかわりの中でとらえ、家族や家庭生活のありかた、子どもと高齢者の生活と福祉、生活の自立のための衣食住や消費生活・環境などの基礎的な知識・技術を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
生活課題を主体的に解決し、生活の充実向上をはかる力と実践的な態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を想像し、実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生涯の生活設計	・人は一生発達する。 ・これからの人生に何が起こるか。 ・人生の課題を解決しよう。	a:各ライフステージの特徴と課題について、知識として身についている。 b:ライフステージの青年期のあり方について思考・判断することができている。 c:今後の人生のライフイベントを想定し、目標をたて、そのための意思決定を積極的に思考しようとしている。	プリント 定期考査	プリント ワーク 定期考査	プリント ファイル
	衣生活と健康	・衣服の材料 ・衣服のつくり ・衣服づくりの手順 ・裁縫の基本とエプロン製作	a:衣服の素材の種類や特徴について理解し、知識として身についている。 b:衣服製作にあたり衣服素材の性能や構成についての思考・判断ができた上で取り組んでいる。 c:基本的な衣服製作の技術を積極的に理解し自身の生活に応用しようとしている。	プリント 作品制作 定期考査	プリント 作品制作 ワーク 定期考査	プリント ファイル
2学期	衣生活と健康	・衣服と私たち ・衣服の機能 ・人の一生と衣服 ・衣服の安全上の問題 ・日本の伝統的な衣服 ・世界の文化と衣装	a:人間の生活や衣服のかかわり、衣服のおもな機能について理解し、知識として身についている。 b:自分自身の衣生活の分析にを思考・判断することができる。 c:ライフステージの各場面に適した衣服、衣服計画の重要性について積極的に理解し、思考しようとしている。	プリント 定期考査	プリント ワーク 定期考査	プリント ファイル
		・環境にやさしい衣生活 ・人にやさしい衣服 ・衣生活を支える世界 ・衣生活の未来	a:私たちの衣生活が環境に与える影響や課題について、知識として身についている。 b:衣服の手入れ、管理の方法を自身の生活を振り返り、思考・判断することができている。 c:衣服計画を購入・活用・手入れ、再利用や廃棄まで考えて、積極的に理解し思考しようとしている。	プリント 定期考査	プリント ワーク 定期考査	プリント ファイル

	青年期の自立と家族・家庭	・家族・家庭とは ・現在の家族を取り巻く状況 ・これからの家族と社会 ・	a:家族や家庭について理解し、知識として身につけている。 b:家族や家庭に関する課題・問題点を見出し、原因を推測し解決へ導くための考えをまとめることができる。 C家族や家庭に関する役割や課題などについて、自分とどうかかわっているのか興味関心を持とうとしている。	プリント 定期考査	プリント ワーク 定期考査	プリント ファイル
	高齢者の生活と福祉	・高齢者の特徴 ・高齢者疑似体験 ・高齢化の現状 ・高齢社会を支えるしくみ	a:高齢社会の現状や高齢者の心身の特徴、高齢期を支える社会的な仕組みについて理解し、知識として身につけている b:高齢社会に関する課題・問題点を見出し、原因を推測し解決へ導くための考えをまとめることができる。 C 高齢社会、高齢者について積極的に知り、高齢者とどうかかわっていくのか興味関心を持とうとしている。	プリント 実習 定期考査	プリント ワーク 定期考査	プリント ファイル
3学期	生活における経済の計画	・家計と社会のかかわり ・家計と経済計画 ・家計と税金・社会保障	a:家計の仕組みや金融商品の特徴について理解し、知識として身についている。 b:生涯を見通した経済計画を思考・判断することができる。 c:家計と社会のかかわりを積極的に理解し、思考しようとしている。	プリント 定期考査	プリント ワーク 定期考査	プリント ファイル
	消費生活と意思決定	・私たちの消費生活 ・契約の重要性 ・消費者信用の仕組み ・消費者問題の現状と課題 ・消費者の権利と責任	a:消費者の権利や責任について理解し、知識として身についているか。 b:自分の消費行動について適正な思考・判断をすることができる。 c:消費者市民社会の実現にむけて自立した消費者のあり方を思考しようとしている。	プリント 定期考査	プリント ワーク 定期考査	プリント ファイル

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度